

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名称		コード	名称
事業名	56	市民会館維持管理	会計	01	一般会計
基本施策	99		款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	05	財産管理費
担当部課名		生活環境部市民生活課	細目	101	市有財産管理経費
作成者氏名		坂口孝一	細々目	02	市民会館維持管理経費
		22-9638			

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	伊賀市民(市民会館を利用する住民)	市民生活の改善向上に寄与する
本年度事業内容	教育委員会学校教育課に貸館。平成17年11月までふれあい教室として使用。	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 (委託先:)	<input type="checkbox"/> 民間委託等 根拠法令・要綱等 上野市民会館条例
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0
	人件費合計(A)	720	720	0
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,574	1,527	0
	委託料	767	745	
	需用費	797	772	
	役務費	10	10	
	その他			
合計(A+B)		2,294	2,247	0
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	2,294	2,247	0
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者延べ人数(貸し館として)	人	856	200	—			
開館日数(貸し館として)	日	86	30	—			
利用許可件数(専用利用分)	件	3	3	—			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用者延べ人数	利用満足度などを指標とすべきであるが、把握が困難なため本指標を採用	人	856 目標 ()	200	—
利用許可件数(専用利用分)	利用満足度などを指標とすべきであるが、把握が困難なため本指標を採用	件	3 目標 ()	3	—

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

建設当初、市営結婚式場として長年利用されてきたが、利用者が減少し、現在は市民への会議等での貸館のみとなっている。 施設自体の初期の目的と役目(結婚式場)は終えたと考えられ、今後条例の廃止、用途の変更などの検討が必要である。
--

評価	必要性	1	施設建設当初の目的は達せられたと考える。 施設自体の老朽化、バリアフリー対策、駐車場スペースの問題など公園内の建築物であることから回収・改築に制限があり、今後施設を活用していくには課題が多い。	総合評価 D
	有効性	1		
	達成度	1		
	効率性	1		